

なんだ・かんだ

◆ ちょっとおかしいんじゃない ◆

最近おかしいと思っいることがあります。

先日、片側3車線の道路の一番右の車線で信号待ちをしていたところ、後ろから救急車が近づいてきたので、状況から右の分離帯に車を寄せて救急車が通過するのを待っていると、後ろから来る車が私を追い越して交差点内に入って行ったのです。その後、救急車をやり過ぎ後ろをついて行く形になったのですが、救急車の前を走る車は、車線を譲ろうとせず、結局次の交差点で救急車も信号待ちするような状態になってしまいました。更に驚いたのは、その不埒な車の前には、やはり道を譲らない数台の車が並んでいたのです。

私は30年程前に免許を取りましたが、当時はこんなにひどいマナーの運転手はいなかったように思います。

- ・交差点に救急車が入ってくるのがわかっているのに、道も譲らず自分も交差点内に進入していく車。
- ・後ろや前から来る救急車に道を譲ろうとしない車。
- ・譲ろうとして、減速しながら左側に寄ろうとすると平気で追い越していく車。

等々、最近はこんな運転手を本当によく見ます。開いた口がふさがりません。

一刻でも早く病院に着かなければならない状態だから救急車で搬送されているのに。カーオーディオの音でサイレンが聞こえないのでしょうか？自分が車中の病人だったら、またその家族だったらどうでしょうか。道を譲るも譲らないも私の「自由」「勝手」なののでしょうか？

以前読んだ本で「国家の品格」(藤原正彦著)というベストセラーになった本があります。

日本は世界で唯一の「情緒と形の文明」である。この誇るべき「国柄」は、昭和の初め頃から少しずつ失われ、終戦で手酷く傷つけられ、バブルの崩壊後は、崖から突き落とされるように捨てられてしまいました。そして、市場経済に代表される、欧米の「論理と合理」に身を売ってしまったのです。「論理と合理」では社会の荒廃を食い止めることはできない。いま日本に必要なのは、論理よりも情緒、英語よりも国語、民主主義よりも武士道精神であり、「国家の品格」を取り戻すことである。

何故やっては駄目なのか。そんな理由はどうでもよい。「論理」ではないのです。駄目なものは駄目。子供は親の言うことを聞く。人を殺してはいけない。救急車には道を譲る。当たり前の事です。皆さんはどう思われますか。



天気は異常・景気は？

3月は桜も花と葉が同時に出るような暖かい日が続きましたが、4月に入り遅れてきた花冷えという感じで寒い日があったり、初夏のような日があったりと、異常気象が続きます。体調を崩しやすい天気となっておりませんが、皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日100人程の会社経営者の方とお話しをしたところ、民間の工場関係をお客様としている会社は、利益は別としてまあまあ収益を上げているようでした。一方公共工事を主体としている建設関連の会社は、発注量・利益率の大幅低下で苦勞しているようでした。弊社は官民どちらもお客様で、昔から景気の悪い時は公共工事が助けてくれましたが、今後公共工事は救世主となってくれるのでしょうか。さて、今年も来月22日から東京のビックサイトで開催される「第16回環境展」に出店致します。是非弊社ブースまでお立ち寄り下さいますようお願い申し上げます。

代表取締役 服部 殿一郎

社員紹介

● 中野 充 ●

今回は、弊社の取締役マネージャーである、中野の紹介を致します。

弊社39年の中野と申します。団塊の世代で59歳になりました。家族は2人の男の子に恵まれ既に子育てを終わり夫婦2人だけの静かな家庭持っております。好きなスポーツはサッカーで子供が少年サッカーをやっていた頃は日曜日のたびに一緒に過ごしたものでした。

仕事では入社時点では仕入れを担当し商品知識や価格交渉の駆け引きなどを勉強しました。当時の社内では男性は全員営業という感じでしたので私も例外ではなく入社5年で営業となりました。性格的に初対面の人と話をすることが苦痛でありませんでした。何とかしようと本を読んだり他人をウォッチングしたりと努力をしました。そんな私を営業的な人間に変身させたのはカラオケでした。酔った勢いとはいえ人前で歌を唄うなんてんでもないことでもいつも尻込みばかり、そんな時期にデュエットでお店の女性にリードされ唄った「銀恋」が私に自信をつけてくれて以来、初対面コンプレックスを克服することができました。今の私からは想像がつかないとよく言われます。

物品販売や塗料の営業、自動化・省力化の設備担当、公共工事の土木の営業等いろいろな部署を経験させて頂き現在は塗料による太陽熱反射で省エネ提案する遮熱事業のプロジェクトで環境問題の省エネ・CO2の削減に貢献できることに誇りを持って意欲を燃やしています。

サッカーに例えれば立場的にはコーチなのでしょうが定年のホイッスルがなるまではプレーヤーでいたいと思っています。

今年も5月22日(火)～25日(金)に東京ビックサイトで開催の「2007NEW 環境展」に遮熱工法を出展いたします。皆様のご来場お待ち申し上げます。今後とも宜しくお願い申し上げます。



■ 第16回NEW環境展へ出展 ■

- ・ 場所 : 東京ビックサイト(有明) 東展示棟
弊社展示ブースは 東5ホール 3K-34
- ・ 日時 : 5月22日(火)～5月25日(金)
AM10:00～PM5:00
(最終日のみPM4:00まで)

招待券がないと入場料に1,000円がかかります。ご要望の方は弊社担当までお申し付け下さい。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534
E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/